

少年の主張鏡石町大会

今月号では、9月号に引き続き、8月4日(土)に開催された第20回少年の主張鏡石町大会の中学生の部で最優秀賞を受賞した作品をご紹介します。

壇上で話す深谷さん



「あたり前」に感謝して

一年 深谷 美波

皆さんは、人によってもらっていることで「当たり前」と思っていることはありますか。いつも、当然のようにやってもらっていることのありがたさに気づく、これはとても難しいことです。でも、その「あたり前」

は日常生活の中にとくさんあります。私は母に「ご飯を作ることはお母さんの仕事でしょ。」と言ってしまったことがあります。すると母は不機嫌そうに「自分で夕飯を作って食べてなさい。」と言ひ、出かけて行きました。私は、その時、母がなぜ怒っているのか、理由がわかりませんでした。私は仕方なく、自分で夕飯を作ることにしました。母の見よう見まねで目玉焼きを作ったのですが、母のように半熟にならず固くなってしまいました。付け合せの野菜もどう料理していいのかわからず、トマトだけにしてみました。いつもより美味しくありませんでした。その時は、いつも母は仕事が忙しい中、私たち家族のために、毎日美味しいご飯を作ってくれてい

たのだと気づかされました。そんな「当たり前」のことに、今初めて気づいた自分を私は恥ずかしく思いました。「当たり前」と思っていたことが、実は「当たり前」ではなく、家族の何気ない愛情に守られていたことに、私は気づいていなかったのです。母は毎日ご飯を作って、学校に行くときには、忘れ物がないか心配してくれます。父は、習い事がある時、毎回送り迎えをしてくれます。二人の兄は、私の走り込みに付き合ってくれたり、私が父や母に叱られた時に一緒に謝ってくれました。末っ子の私は、家族の何気ない優しさを「当たり前」のことと生きていました。しかし今は、父や母、兄たちの「当たり前」の優しさをありがたく思えるようになりませんでした。「当たり前」にやってもらっていることほど、そのありがたさに気づくことは難しいです。まだ気づいていない「当たり前」は、私の周りにきつとたくさんあると思います。

では、どうやって「当たり前」を見つければ良いのでしょうか。私は「当たり前」を見つけるために、まず人にやってもらっていることを、自分で体験してみることが大切だと思いました。「当たり前」は自分で考えて探さなければ見つかりません。まずは、やってもらっていることを自分だけの力でやってみれば、今まで気づかなかった「当たり前」を見つけてくるのが出来るのではないかと思います。

出かけた母は、三十分ぐらいいして、帰ってきました。私はすぐに母に謝り、目玉焼きの作り方を教えてもらいました。母はもう怒っておらず、優しく作り方を教えてくれました。私は、恥ずかしくなかったけれど「ありがとう。ご飯いつも美味しいよ。」と、伝えることが出来ました。その時、私の中で「当たり前」にしなければならなかったことを見つけました。それは家族から「当たり前」に受けていた愛情と同様に、私自身が「当たり前」に周りの人に対して感謝の気持ちを伝えることです。誰かにやってもらっていることに、心から感謝すること、これも「当たり前」のことです。私は今まで「当たり前」に「ありがとう。」と感謝の気持ちを伝えられなかったと思います。そして、給食の時は「いただきます。」「ごちそうさまでした。」と言うのに、家で食べるときに忘れてしまうのは、母がご飯を作ることが「当たり前」のことと考えているからだと思いました。そして、両親や農家の方に対して感謝の気持ちを忘れていたからだと思います。



鏡石町協議体からのお知らせ

日々の買い物に苦労されている高齢者等の支援のため

「便利マップ (仮称)」を作成します



鏡石町協議体では、地域の支え合いの仕組みづくりのため、その取組方法について、昨年度から話し合いを進めてきました。

これからの高齢化社会で課題になってくるのが、高齢者の「買い物」です。お店ではワゴンを使って買い物ができますが、重い荷物をお店から自宅まで自分で運んで帰らなくてはなりません。そこで、移動販売・配達・電話注文などを行っている商店等が掲載されているマップがあれば便利だという意見が協議体の中で出たことから、日々の買い物に苦労されている高齢者等の支援のため、食料品を取り扱う商店等を掲載した「便利マップ (仮称)」を作成することになりました。

協議体ってなに？

協議体とは、地域住民等が主体となり、地域の課題やニーズについての情報交換や問題提起、課題に対する取組みの企画、立案、働きかけを行う組織で、全国の市町村でこの取組みが進められています。

鏡石町では、町民の方や町内事業所の方に参加いただき、平成30年1月に発足しました。

現在は、月1回「みんなで支え合うまちづくり会議」を開催し、アイデアや情報の交換を行っています。マップ作成もこの中から出たアイデアです。

アンケートを実施します！

「便利マップ (仮称)」作成にあたり、町内商店の皆さまにアンケート調査を実施したいと考えています。

アンケート調査は、今月中旬から、協議体のメンバーが直接お店に訪問し聴き取りを行う方法で実施します。

つきましては、訪問の際には皆さまのご協力をお願いします。



〇協議体に参加してみませんか？

鏡石町協議体は参加自由です。地域の課題やそれに対する取組みについて、一緒に考え活動してみませんか？興味のある方は、福祉こども課までお問い合わせください。

●問い合わせ先 福祉こども課 ☎ 62-2210

駅東第1地区画整理事業地内の 保留地を販売します

鏡石駅東第1土地区画整理事業は、一般向け保留地を販売します。

保留地とは、区画整理事業により地権者の皆さんから減歩して得た土地です。今回販売する保留地は、約230㎡の1区画となります。マイホームの建築を予定している方は、保留地の購入をご検討ください。

なお、今回の募集は、先着順となります。受付は、土日、祝日を除く午前8時30分から午後5時15分までとなります。

●申込方法

所定の様式(町HPからダウンロード可)にて申込みください。住民票や身分証明書(本籍地発行の証明書)、納税証明書の添付が必要になります。

▼申込・問い合わせ先
都市建設課

☎ 62-2116

【販売保留地】

No.	地積	間口	奥行	㎡あたり単価	価格	坪あたり単価
①	230.67㎡ (約69坪)	約11.0m	約20.7m	21,000円	4,844,070円	69,400円

※100円未満切捨て